豊洲スマートシティ実行計画(江東区)

豊洲エリアの魅力・施設、スマート化された食や移動等の都市機能をつなぎあわせ、 まちの課題を解決するとともに、多様な施設・個人が共存共栄しながら、 未来の働き方、住まい方、遊び方を実現する「ミクストユース型未来都市」を目指す。

目標

※今後、現状を実測し、目標値を設定する予定

- ・スマートモビリティの利用者数
- •商業施設等来訪者数
- •商業施設等内各箇所滞留時間
- ・エリア内店舗売上高等

取組概要

游ぶ

◆ スマート観光 インバウンド観光客に対する 多言語対応音声AIを活用し たシームレスな案内 (店舗の満空情報等)



◆ スマートイート

多言語、 キャッシュレス 決済に対応した



フードモビリティショップの展開

安心・安全になる

◆スマートモビリティ 豊洲エリア内を シームレスに周遊する パーソナル/オンデマンド モビリティサービスの提供





災害情報の 収集·分析·

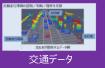


整理し、適切なリアルタイム情報

都市OS· データプラット フォーム







・データ連携 ・プランニング 共通機能提供 (認証・決済等)

体制

豊洲スマートシティ連絡会

幹事会 : 東京都、汀東区、

IHI、清水建設、東京ガス不動産、三井不動産

幹事以外:幹事以外の推進協議会構成員

豊洲スマートシティ推進協議会

構成員:IHI、NTTデータ、清水建設、TIS、東京ガス不動産、 東京地下鉄、日本総合研究所、日本電気、日立製作所、

三井住友銀行、三井住友カード、三井不動産、三菱地所 観光WG、モビリティWG、データプラットフォームWG 連携機関

東京大学

連携 地元組織

2020年度実装



2021年度実装



ARを活用した案内







(キャッシュレス)

将来像

※導入しようとしている技術等を仮想の街並みに表現した将来イメージ図です



※実装に当たっては、実証実験等の結果を踏まえて調整

スケジュール